

弾きっ子親睦パーティーも近づいてきましたね。演奏する人も今回演奏しない人も楽しいひとときになるように皆さんで盛り上げていきましょう！ギター仲間をたくさん作ってこれからのギターライフを楽しめるものに！今回参加できない人も、次回はぜひ参加してください。楽しい音楽とおいしいスイーツと、なにより素敵な仲間たちが待っていますよ！

## ■読譜力を手に入れよう！

音楽を勉強していく中でみなさんいろんな目標があると思いますが、これはぜひ手に入れておきたいスキル！というのが【読譜力】ではないでしょうか。

読譜力とは、楽譜に書いてある様々な情報を瞬時に理解し演奏することと言えるでしょう。リズムに関してもこの読譜力の中に入っていると思いますが、リズムは別カテゴリーで、次の機会に書いていこうと思っています。

さて、楽譜にはどんな情報が書いてあるのでしょうか？拍子、調性、音符、強弱や表現などを表す表記などなど・・・とにかくいろんな情報が書いてあります。しかし、これらを全て瞬時に捉えるのは至難の業。やはりある程度の年月が必要でしょう。ただ、みなさんにぜひ身につけてほしいことがあります。それは【初見につよくなる】ことです。初見と言ってもいろんな捉え方がありますが、ここでは楽譜を見てすぐに演奏をする（正しい音を出す）こと。とします。その曲が難しいかどうか、音楽の表現はどのようにしたらいいかなどは置いて、楽譜に書かれた音を出す。そこだけに焦点を絞って考えてみましょう。

## ■初見に強くなるには？

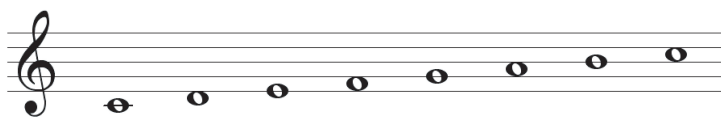
とりあえず楽譜に書かれた音を出す。これもまたそう簡単なものではありませんね。初見に強くなるにはどういうことができるのでしょうか。いくつか挙げてみましょう。

1. 楽譜を見てドレミファがすぐに言える
2. ギターのどこを押さえると何の音がでるか知っている
3. 常に弾いている音よりも先を見ている
4. 視覚的に楽譜を捉えている・押さえ方が頭に浮かぶ

この4つについて説明をしていきます。

### 【楽譜を見てドレミファがすぐに言える】

これはあまり説明ありませんが、とにかくその音がドなのかレなのかすぐに言えるようになりましょう。



このようなドレミファソラシドならばすぐ言えると思いますが、五線譜の上に線が何本もあるとすぐにはわからなくなったりもします。これに関してはやはり覚えるしかありません。何度も見てドレミがすぐに言えるように慣れておきましょう。

### 【ギターのどこを押さえると何の音がでるか知っている】

これはなかなか重要です。同じドでもピアノと違っていろんなところにあります。



たとえば、左のドはどこにあるでしょうか。5弦15フレット、4弦10フレット、3弦5フレット、2弦1フレットにあります。このドだけでも同じ音が4箇所が存在します。

6弦20フレットにもありますが、あまり実用的ではないのでとりあえず4箇所ということにしておきます。曲によっていろんな箇所の音を使うことになります。同じ音がどこにあるのかぜひ探してみてください。

### 【常に弾いている音よりも先を見ている】

初見をするときにとても重要になります。今弾いている音を見ているのではなく、次の音は何かを見ていることになります。そうすることで次の音とのつながりも見えてきます。これから弾く指がわかり効率よく指を運ぶことが出来ます。もちろん今弾いている音も見えています。要するに、目が常に行ったり来たりしているのです。これはなかなか難しいかもしれませんが、意識しているんなら目に向けるよう努力してみてください。目は楽譜を行き来し、指板を見て、右手を見て、左手を見て・・・かなり忙しく動きますが、これは慣れです。常に目を動かすように日々の練習で意識してください。やっていないから難しいのであって、常にやっていたらそれが普通になってきます。

### 【視覚的に楽譜を捉えている・押さえ方が頭に浮かぶ】

これは何曲もやっていくとわかっていくことだと思います。押さえ方には様々なパターンがあります。実際にたくさんの曲をやっていくと、前にこんな動きあったなあという押さえ方が出てきます。ギターらしい動き方というものがあります。この音符の並びがでてきたらここを押さえるというように、ドレミで感じるのではなく、音符の“形”を捉えて押さえるイメージが浮かぶようにするのがいいです。とにかく曲数です。何曲も何曲も弾くこと。そうすることでパッと見て形が見えるようになってきます。難しい曲である必要はありません。とにかくたくさん曲を弾くようにしてみてください。

なんか難しそうなおことかもしれませんが、難しく考えないでください。ちょっとずつ意識することを増やしてください。\*\*\*\*\*次回リズムについて！これで読譜力をゲットだ！（T.Sakai）